

一般質問発言通告書

発言順位 3 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 2年11月25日

三島市議会議員 大房 正治 様

三島市議会議員 15番 岡田 美喜子



質問事項 1	三島版多文化共生推進について
具体的内容	総務省は、外国人住民の増加・在留資格「特定技能」の創設等を踏まえ、令和2年9月に「地域における多文化共生推進プラン」を14年ぶりに改訂しています。そのような中、コロナ禍において日本に暮らす外国人の不安が募っているといえます。言葉の壁の他、突然の小中学校の休業や緊急事態宣言、外出自粛等の情報収集や公的支援を得るための手続きなど苦慮しているケースも多いようです。そこで、三島市の多文化共生に対する取り組みについて伺います。
1. 現状について	
(1) 外国人住民の動向と日本語を取り巻く状況把握、日本語教育の状況について	
(2) 情報伝達の方法と相談件数について	
2. 支援の課題把握と取り組みについて (成人・児童生徒)	
3. 外国人住民の生活を支える支援員の設置について (継続的支援のための担い手育成)	
4. 外国人市民に対する支援団体及び関係機関による協議会を設置してはどうか	
5. 三島版多文化共生推進プラン策定に対する三島市の考えについて	
質問事項 2	観光資源の活用について
具体的内容	観光庁では感染拡大の抑止と社会経済活動を両立していくために、旅行者視点で感染防止のための留意点をまとめた「新しい旅のエチケット」が示されました。今後は、感染リスクを避けて安心して楽しい旅行が求められます。 with コロナの時代にあっても、三島市を訪れた方々が街中を回遊し、歴史や文化、富士山の溶岩、せせらぎに触れ、快適に三島市の観光を楽しんでいただくために、観光資源をさらに活かしていくべきと考えます。そのための方策について伺います。
1. 三島市に設置されている観光案内看板の種類と設置数について	
2. 観光案内看板の新たな設置や点検等の維持管理方法について	
3. 観光看板の多言語化と統一性について	
4. リニューアルされた三嶋暦師の館の活用について	
質問事項 3	新型コロナウイルス感染者への差別や偏見に対する取り組みについて
具体的内容	新型コロナウイルスは、感染の拡大だけでなく、感染者やその家族等への差別や偏見という点でも、深刻さを増しています。現在も感染症が拡大し、県内においてもクラスターが発生している状況にあり、感染者などへの誹謗中傷が横行しています。 私たちは、正しい知識に基づいて誤解や偏見を解消していくことが必要と考えます。 感染者への差別や偏見に対する三島市の取り組みについて伺います。
1. 感染者等への差別や偏見をなくすための三島市の取り組みについて	
2. シトラスリボンの認識について	
3. シトラスリボンプロジェクトに参加し健全なまちづくりに取り組むべきではないか	